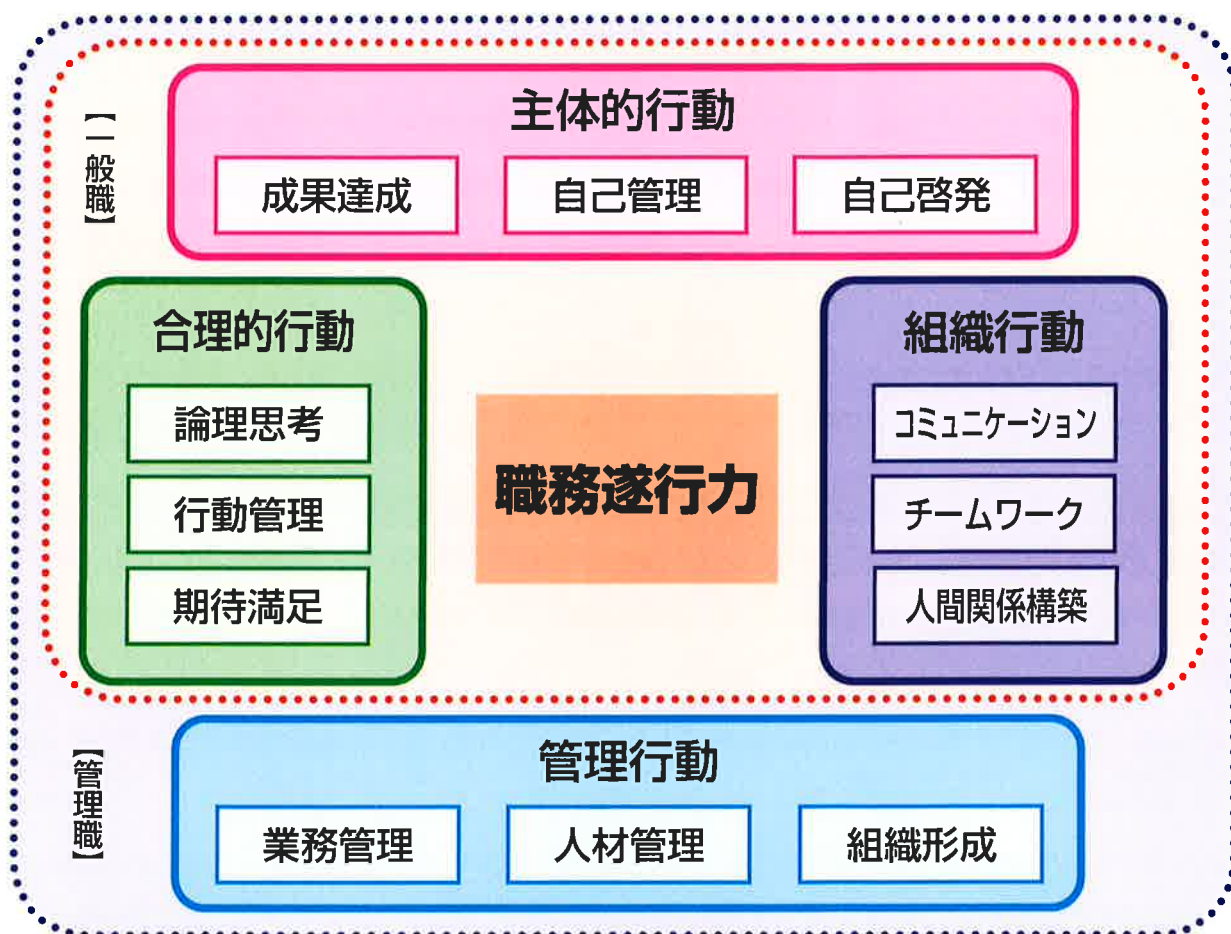


# 「職務遂行力」診断

## ◆◆◆能力分析による自己理解と成長支援策のご提案◆◆◆

いくら潜在能力があっても、実際の職務において発揮されていなければ何にもなりません。ビジネスパーソンに不可欠な能力は「職務遂行力」です。この「職務遂行力」について、自身の現状を診断することによって、自身の「強み・弱み」を把握していただき、今後の成長への指針をご提案するのが、当診断ツールの目的です。



## ◆診断によって実現されるメリット

- ①診断対象者の自己理解を促進し、自己啓発につなげることができる
- ②人事スタッフ・管理者が面接の際に、適切な質問ができるようになる
- ③「弱み」を把握することにより、効果的な人材育成策を実施できる

## 「業務遂行力」診断のフロー



### 調査

## 手間のかからないアンケート調査です

調査は、アンケート形式で60問程度の設問に答えていただくだけです。面接時や職場でのお手すきのときなどにご記入いただけるお時間（15～20分程度）さえあれば、いつでもどこでも実施可能です。

設問は、一般職は9項目（1要素につき6問）計54問、管理職は12項目（1要素につき5問）計60問が基本です。

### 分析

## 多角的な視点から、きめこまかな分析をします

1つの「行動項目」を多様な視点（1項目につき5～6問）から見ていきますので、より確かな分析ができます。たとえば、「主体的行動」の行動要素である「成果達成」については、「目標の明確化」「優先順位の設定」「障害回避・解決」「意思決定」「業務遂行」「成果向上」…というように分解して診断していきます。そのため、1つの行動要素を多角的・段階的に把握・診断することができるので、階層ごと（新人、若手、中堅、リーダー）の行動力分析ができます。

また、それぞれの「行動要素」の相関性を検証していきます。それによって、それらの能力要素に共通する改善策を追究することができますので、自己啓発の方向性や育成指導のポイントなど効果的な成長支援策のご提案につなげることができます。

さらに、個人別の集計をもとに、全体としての傾向も評価していきます。会社全体はもとより、職務別、部門別などに集計することで、たとえば事業所単位での効率的な施策（コーチング、研修など）が可能となります。

業務遂行能力は、以下の行動要素から診断していきます（この行動要素は標準的なコンピテンシーを活用していますが、御社のコンピテンシーや業務基準書等をベースにカスタマイズすることもできます）。

- ①主体的行動……物事に対して主体的に取り組み、やり抜く  
行動項目：成果達成、自己管理、自己啓発
- ②合理的行動……業務課題を論理的にとらえ、計画性をもって取り組む  
行動項目：論理思考、行動管理、期待満足
- ③組織行動……多様な人とともに、目標に向けて協力する  
行動項目：コミュニケーション、チームワーク、人間関係構築
- ④管理行動……人材を育て、有効に活用し、チームとして業務を効果的に遂行する  
行動項目：業務管理、人材管理、組織形成

# 報告

## 分析と評価を次に活かすための情報をご提供します

分析および評価結果のご報告は、「個別フィードバックシート」(本人用)、「個人別診断結果シート」(上司用)、「全体評価シート(総評)」(人事担当者用)をご提出いたします。

各シートとも、集計表やグラフを用いて、数値的にも視覚的にも理解しやすい形式でご提供いたします。

さらに、評価結果を次のステップに活かすための情報をご提示いたします(下記「活用情報のご提供」をご参照ください)。

### 「個別フィードバックシート」例

### 「個人別診断結果シート」例

### 「全体評価シート(総評)」例

## 活用情報のご提供

### ①ご本人へ←自己啓発の方向性

診断対象者ご本人への評価結果の「個別フィードバックシート」に、自己啓発のポイントをご提示いたします。

### ②上司(指導担当者)へ←面接時の質問・指導ポイント

「個人別診断結果シート」に、部下との面談時などに欠かせないと思われる「質問事項」や「指導のポイント」をご提示いたします。時間の少ない評価面談場面のほか、仕事での指導(OJT)場面でも役立ちます。

### ③人材育成ご担当者へ←育成指導の指針

「個人別診断結果シート」に、診断対象者個々の育成ポイントをご提示いたします。そのポイントを対象者の上司・先輩にお伝えいただければ、現場のOJTの効果が高まります。

また、個人別の評価をもとに、診断対象者全体の特徴も把握できますので、「全体評価シート(総評)」に、集合研修のテーマ設定のヒントもお伝えできます。



## 効果的・効率的な成長支援施策をご提案します

研修等の成長支援策が必要といっても、時間的・費用的に限りがありません。

当診断ツールを利用することによって対象者の「強み・弱み」を把握することができますから、研修テーマを絞り込むことができます。

より御社の現状のニーズにマッチした、効果的・効率的な成長支援策（集合研修・通信講座・キャリアカウンセリングなど）をご提案いたします。

### 【提案例】

#### ◆集合研修

##### (1) 新人・若手対象

- ① 主体性養成
- ② 働きかけカスキルアップ
- ③ ロジカル思考
- ④ メンタルタフネス
- ⑤ コミュニケーション
- ⑥ モチベーションアップ

##### (2) 中堅・管理監督者対象

- ① 傾聴力向上
- ② ファシリテーション
- ③ カウンセリング
- ④ 職場のコンプライアンス

#### ◆自己啓発

通信講座

図書の紹介

公開セミナーの紹介

### カスタマイズした研修メニュー例

研修要素	行動要素
テーマ：コミュニケーション研修 対象：新人・若手社員  1. 組織で働くことの意味 会社のめざす将来像と自分の役割 報告・連絡・相談のポイント  2. 組織社会で「頼られる協働者」とは 私が取り組むべき課題を明文化する 自分の強みと弱みを明文化する 計画立案・遂行の要点を理解する  3. コミュニケーションの重要性 コミュニケーションの3要素 相手に好感をもってもらえる言動 話し方・聞き方のポイント 演習：相手の話を「傾聴」してみよう  4. ストレスとうまく付き合う ストレスについて正しく理解する 自分にとってのストレスは ストレスレスのコミュニケーション	チームワーク 自己管理 成果達成・期待満足   成果達成 論理思考 行動管理   期待満足 コミュニケーション   自己管理   人間関係構築

### お問い合わせ



## 株式会社 キャリア創研

【東京】〒171-0051 豊島区长崎2-13-10 TEL：03-6310-8910（担当：梨木、瀬川）

【関西】〒655-0873 神戸市垂水区青山台5-5-2-202 TEL：090-1679-5515（担当：水江）

URL：http://www.c-suken.co.jp

販売代理店